

# 11月臨時議会

## 賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度

○：賛成 ×：反対

※議長は採決に加入しません。

議案などの名称	日本共産党		市民まちづくりネット						新成クラブ				政新あさひ				公明党		草莽				
	川村剛	塚本美幸	大島もえ	楠木千代子	篠田一彦	花井守行	早川八郎	牧野一吉	水野義則	赤尾勝男	※谷口マスラオ	原淳磨	森和実	若杉たかし	相羽晴光	伊藤憲男	岩橋盛文	斉場洋治	伊藤恵理子	片渕卓三	丹羽栄子	山下幹雄	
第79号議案 市職員の給与に関する条例等の一部改正	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第80号議案 市長・副市長の給与引下げ延長	○	○	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号議案 教育長の給与引下げ延長	○	○	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

### 予算要望書を提出しました

11月24日、日本共産党尾張旭市議団は谷口幸治市長に対し、来年度予算に対する要望書を提出しました。

提出時に、保育園の新設やこどもの医療費無料化の対象年齢拡大、政府が温室効果ガス25%削減を掲げたことを受け環境問題の位置づけをさらに高めること、非核平和都市宣言についても核廃絶の世界的な機運の高まりを受けて、実施に踏

11月25日に開かれた臨時市議会では、5議案が諮られ、ともに可決しました。

賛否の別れた議案は上表の通り。

79号議案の反対討論を川村議員が、80号議案の反対討論を大島議員が行いました。

### 趣旨説明制度 スタート!

前号で紹介した、趣旨説明制度が12月議会から始まることになりました。

(前号では「意見陳述制度」と紹介しましたが、名称は「趣旨説明制度」に改められました。)

12月議会に陳情を提出した団体からは早速、趣旨説明を希望するとの申し出があり、制度導入直後から運用される予定です。

申し出のあった陳情は、「介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書」、「保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書の採択を求める陳情書」の2つで、福祉文教委員会に付託される見込みです。

委員会での流れは、委員会開催直後に委員会を暫時休憩し、その場で委員会協議会を開催、協議会で請願者等から5分程度の説明を受けた後、議員から質疑を受けます。

その後、委員会協議会を閉じ、委員会を開催します。法的な制約から委員会では、請願者等から説明を聞くことができないため、まどろっこしい対応になっています。

委員会では、陳情より先に市提案の、議案を先に扱うため、陳情・誓願について可否は、委員会終盤での議論となります。なお、委員会協議会は委員会と同様に公開され、議事録も作成されます。



み切るようもとめるなど、市長と懇談しました。

要望項目は203項目で、7つに分類しています。近日に川村議員のホームページに掲載予定ですが、印刷物をご希望の方は、各議員にお問い合わせください。

### 議員退職にともない 一部事務組合議会の議会選出議員交代

森下政己議員のご逝去と、坂江章演議員の市長選挙立候補による議員失職により、尾張旭市議会から選出される一部事務組合議員などの欠員補充のため、11月臨時議会で、以下の議員が交代で選出されました。

- 尾張東部衛生組合 川村 剛
- 尾張旭市長久手町衛生組合 大島 もえ
- 公立陶生病院組合 相羽 晴光
- 瀬戸旭看護専門学校組合 岩橋 盛文
- 土地開発公社 塚本 美幸